



神戸学園都市 ワイズメンズクラブ



THE Y'S MENS CLUB OF KOBE GAKUENTOSHI
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

< 主 題 >

2019年8月 (通巻 302号)

- ・神戸学園都市クラブ会長：杉本隆人：「広げようワイズの和、令（秩序）をもって」
- ・国際会長：Jennifer Jones(オーストラリア)：「Building today for a better tomorrow」
- ・アジア太平洋地域会長：田中博之（日本）：「アクション！」
- ・西日本区理事：戸所岩雄（彦根シャトー）：「風となれ、ひかりとなれ」
- ・六甲部長：柏原佳子（芦屋）：「スピナーカーの帆に風を集めて」
- ・2019年8月強調活動：Youth Activities：荒川恭次Y・サユース事業主任（名古屋グランパスクラブ）「ユースの未来にワイズメンが描けるよう、YMCAの活動を通じて、あらゆる機会のユースの可能性に手を差し伸べよう。」

8月第1例会 (ドライバー：達)

- ・日時：2019年8月4(日) 17:00～20:30
- ・場所：学園都市キャンパス広場
- ・内容：
「学園夏まつり」へYMCAとの共同参加
握力測定、瞬発力測定のブースを担当

< 今月の聖句 >

「めいめい自分のことばかりでなく、他人のことにも注意を払いなさい。」

(フィリピの信徒への手紙 第2章 第4節)

8月誕生者おめでとう

- ・森本哲男 (8/2)
- ・館 忠之 (8/25)
- ・杉本裕子 (8/27)

7月の出席状況

- ・在籍者 14名
- ・出席者 12名
- ・出席率 86%
- ・メネ/コメ 0名
- ・ゲスト/ビジタ 1名
- ・出席者合計 13名

7月累計ファンド成績

- ・ニコニコ 0円
- ・CS(年賀切手) 0円
- ・TOF(断食) 0円
- ・FF(家庭の断食) 0円
- ・BF(古切手) 0円
- ・東日本募金 0円
- ・Yサ・ASF 0円

[役員] 会長；杉本隆人、直前会長；田辺征一、書記；田辺征一、会計；中村 剛、連絡主事；達 直樹
[委員] 地域奉仕・環境；館忠之、森本哲男、Yサ・ユース；内田邦彦、交流；合田純二、ファンド；野呂隆
丹家元陽、EMC；野呂隆、広報・ブリテン；田辺征一、メネット；藤井久子、杉本裕子、メール委員；田辺征一、
[六甲部役員] メネット事業主査：藤井久子 [IBC]台湾高雄ポートクラブ(2004年1月締結)
[DBC]東京武蔵野多摩クラブ(2011年6月締結) [DBC]岡山クラブ(2018年6月締結)

神戸学園都市クラブ 〒651-2102 神戸市西区学園東町2-1-3 TEL 078-793-7402 FAX 078-793-7470
事務例会：第1木曜日、第1例会：第3木曜日、クラブホームページ

<http://www.kobeymca.org/ys/gakuen/bulletin.html>

＜会長通信第二号＞

2019 - 20 年度会長 杉本隆人

8月の強調月間は、Youth Activities (Yサ・ユース) です。

余島の第二回 ONE CAMP も無事に終了し、大岩ワイズ (芦屋クラブ) の報告では、3名ほどの負傷者が出たみたいですが、二回目は二回目での課題もあり、次回にむけてのアクションプランをスタートする模様です。今回は、仕事の都合上で参加することができなくて、残念でなりませんでした。

7月から8月にかけて、六甲部は積極的に委員会が開催されました。7月29日は、EMC委員会が西日本区 EMC 主任の牧野ワイズ (京都トッパス) に来ていただき、京都部がいかにかに会員の増員をしているかの現状から、各部、各クラブ事情を鑑みていかにかに会員を増やしていけるのかのヒントにして下さいと各クラブ会長には資料まで配布してもらいました。今後の参考資料として活用していきたいと思いました。

8月2日 (金) はYサ・ユース委員会が神戸YMCAにて開催され、西日本区より主任の荒川ワイズ (名古屋グランパス) も参加し、今後の活動について情熱をもって語っていただきました。

8月3日 (土) は、さんだクラブの例会に出席してきましたが、今年も綺麗な花火をみせていただき、夏の夜を音楽も聴きながら、楽しませていただきました。

8月21日 (水) は、六甲部の新しい試みとして国際・交流の上杉主査の提案で、8クラブ合同納涼例会を神戸のミュンヘン神戸大使館にて開催し、77名の参加者で会場もほぼ満席状態で、楽しいひとときを過ごすことができました。

＜7月第1例会報告＞

7月18日、杉本新会長の開会点鐘で2019-20年度のキックオフ例会は始まりました。進藤啓介六甲部EMC事業主査の立会いのもと柴田昌一、辻本邦子、仁科拓巳、3名の入会式を行い、幸先の良いキックオフ例会となりました。さらに、クラブが支援する「ゆとり作業所」への支援金贈呈を行った後、クラブ恒例の手作りウエルカムパーティで懇親のときを持ちました。

例会の後半は、DVD「西日本区新生ワイズ起こし運動」を通して、現在ワイズダム運動が直面している現状と問題点を学習しました。



左から、杉本会長、仁科、柴田、辻本の新入会ワイズと進藤六甲部 EMC 主査



ウエルカムパーティの一コマ

(田辺征一)

＜8月事務例会報告＞

- ・日時：2019年8月1日(木)19:00~20:30
- ・場所：西神戸YMCA
- ・出席者：杉本、達、田辺、丹家、中村、野呂、森本
- ・メネット：合田
- ・欠席：内田、合田、柴田、館、辻本、藤井、仁科

1. 審議事項

(1) 阿部信太郎メンを功労会員として決定するに当たり、内規に以下のことを明記する。なお、広義会員についても同様とする。

①有資格者は、会員歴が継続して15年以上あること。

②半期会費を10,000円(西日本区への納金7,500円、その他ロスター代を含む諸経費)とする。

(2) さんだクラブ花火例会8月3日

出席者：杉本、田辺

(3) 学園夏まつり 8月4日(日)

- ・ 第一班 14:30 学園都市 YMCA 集合
杉本、中村、森本
- ・ 第二班 16:30 会場集合
田辺、野呂、他

(4) 六甲部合同納涼例会 8月21日(水)19:00

参加者: 杉本、合田

(5) 幟、バナースタンド

幟の新たな発注はしない。

部会用バナースタンドのレンタルを申し込む。

(6) ローンボウルズ大会 9月14日(土)

国際・交流事業主査の上杉ワイズに募集・企画を一任。運営はローンボウルズクラブが担当。

(7) 9月第1例会(公開例会) マハロ・フラポスター担当: 達

2. その他報告・協議事項

・ YMCA チャリティワイン 9月6日(金)募集中

・ YMCA ユースフェスティバル(9月7日)へ10,000円を支援

3. 今後の西日本区・六甲部行事予定

◎2019年度六甲部・瀬戸山陰部合同部会

9/28(土)13~17時、ベイシェラトンH(六甲アイランド)メネットアワーは、わがクラブの藤井ワイズと姫路クラブの山本ワイズ担当で現在準備中。

(田辺征一)

<8月第1例会報告>

8月4日(日)恒例の学園西町連合自治会主催の「学園夏まつり」に今年も西神戸YMCAと共同参加。会場は地下鉄「学園都市駅」前のユニバードーム。2時半から会場設営し、今年も昨年と同様、握力測定と瞬発力測定を行いました。児童から80代の老若男女がトライし、年齢別の標準測定値に一喜一憂、大いに



2019年学園都市夏まつり YMCA ブース

盛り上がりました。YMCAに親しんでいただき、ワイズメンズクラブを少しでも知っていただければと願いながらの一日でした。自治会役員でもある内田メンを入れて10名のワイズが参加しました。

(田辺征一)

<EMCシンポジウム>

7月29日(月)18:30~神戸YMCA、参加: 杉本、田辺、野呂

牧野篤文(京都トップス)EMC主任よりパワーポイントにて、主として京都トップスのEMCの歴史ともいふべき実例を話された。働き盛りで自営業の多いクラブらしくよく練られた内容でいささか企業研修を想起させるものでありました。

今回は8クラブからの発表もあり、野呂ワイズは昨年度の我がクラブ活動について報告しました。



野呂ワイズによる活動報告

(田辺征一)

<さんだクラブ花火例会>

8月3日(土)安行英文次期部長が住職を務める曹洞宗興聖寺で行なわれ、杉本、田辺が参加しました。

17時半開会点鐘、安行暁子会長の歓迎の挨拶、柏原部長の挨拶、諸報告・連絡で一部は終了。美味しい夕食弁当をいただいた後、ギター演奏(写真参照)を聴く。8時から、三田市恒例の花火大会の始まりはじまり。

興聖寺は高台にあり、花火会場からは少し離れてはいるが、真正面に花火が見えます。お寺の縁側に座り、心地よい風を受けながらの花火鑑賞。猛暑の日中を忘れたかのような夏のひと夜でした。



興聖寺での例会風景

(田辺征一)

「エーゲ海クルーズ紀行

ギリシャの休日 11 日間」(第 1 回)

2018 年 9 月 4 日(火) 午前診終了前より徐々に雨、風が強くなってきた。かなり近づいてきているなどの判断で、少し早めに終了。午後診は「臨時休診」でスタッフも納得。PM1:00

には相当に強い雨と風、今回は東風で、雨が霧状になって真横にすっ飛んでいく。PM2:00 それまでの怒り狂ったような雨風がピタッと止んで空が明るくなってきた。アレッと思いテレビを見ると、台風 21 号の針路のマークが西区の我家の上に。台風の目を久し振りに経験。と、その時台風の目の東側では、とんでもない事が起っていた。風速 50~60m の強風で陸地の電柱も倒れ、大阪の広い範囲で停電。更に折からの高潮で関空島の第 1 滑走路が水没、第 1 ターミナルに浸水、そして、おまけに連絡橋にタンカーが激突して通行不能。アー！これで今年の旅行はパーかと 9 割以上諦めた。テレビの報道で 1 日 1 日徐々に回復が伝えられるが、LCC が飛べるようになってダメ。旅行会社の必死の努力で最終決定が 9 月 12 日(水)夜。9 月 15 日(土)出発の 3 日前。但し別ルートとの事。ツアー参加者 13 名(ビジネス 6 名、エコノミー 7 名)をこの短期間に別ルートで席を確保するのは至難の技だったでしょう。

(丹家元陽)

<今月の聖句>

「めいめい自分のことばかりでなく、他人のことにも注意を払いなさい。」

(フィリピの信徒への手紙 第 2 章 第 4 節)

「人間の見方ほどあてにならないものはない。多くの人間は自分を中心にしてそこからすべての物事をみるものだ」とある本で読みました。つまり、その見方が正しいかどうかは問題にしていけないということです。本質は違っていても、自分の視点こそが正しいものとしていると。大切なのはその見方は正しいかの点検だと思います。

具体的なことも書いてありました。かわいいぬいぐるみを持った一人の女の子がいます。彼女はそれを誰にも触らせてくれません。貸してもくれません。多くの人は「なんてわがままな女の子だろうか」と思います。しかし、その子の母が昨晚天に召されて、そのぬいぐるみはお母さんが大切にしていたものだということがわかったとき、人はその女の子を「わがまま」とは思わないはずで。すべては、自分の見方でしか見ないことで間違いがおこるのです。

聖書は「他人のことにも注意を払いなさい」と言います。自分の見方の転換がおこるとき、より本質に近づいていきます。ワイズの心で見ると、その女の子のすべてを知ってぬいぐるみと共に抱きしめるでしょうね。

西日本区チャプレン立野康博(熊本ジェーンズ)

西日本区理事通信 2019 年 8 月号から転載